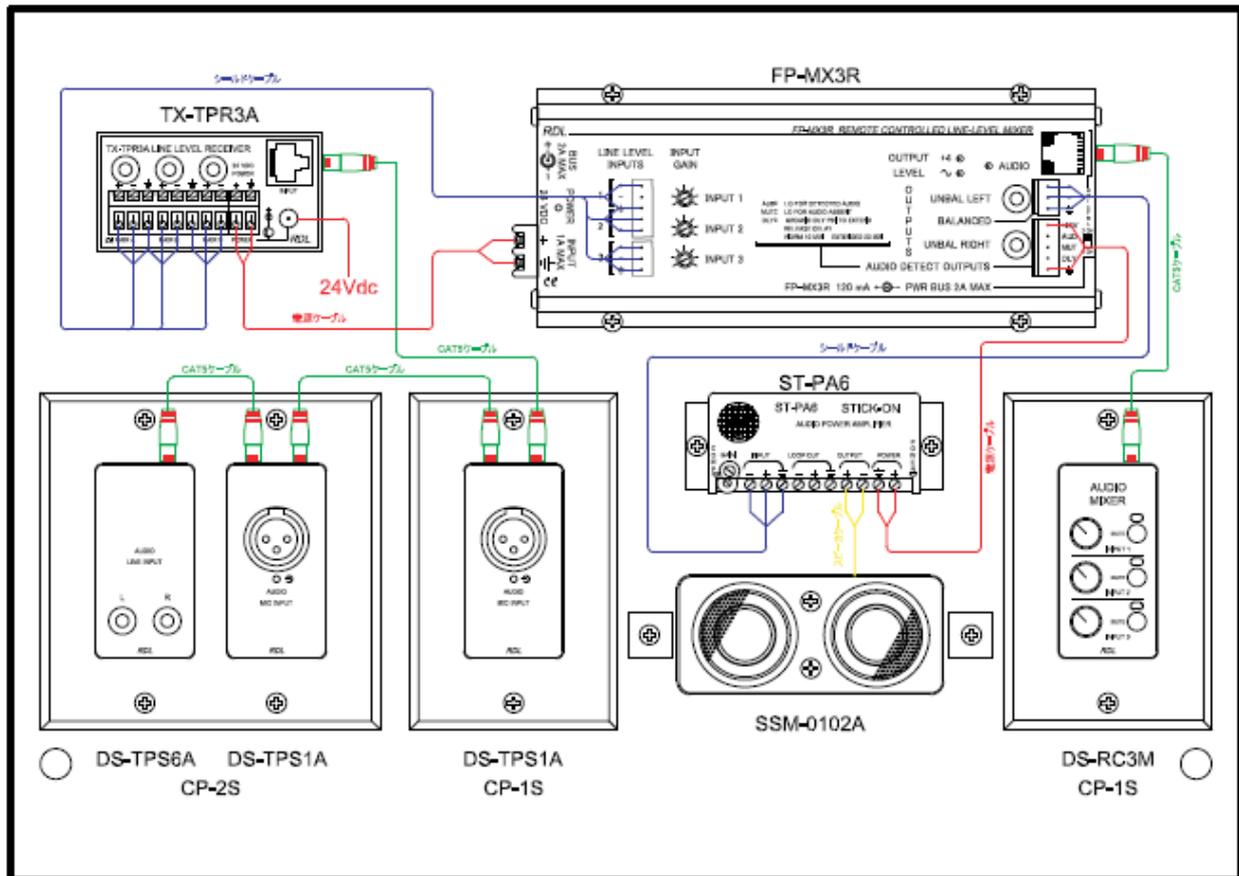




## 必要のない要素を排除し、使用者の使い勝手を考えた 最小の音響設備を考える。

500種類以上あるRDLの音響並び映像コンポーネントを使って、もっとも身近な小型拡声設備を構築した。必要のない入力数、大きなパワーアンプ、使い方が良くわからないという問題をすべて排除し、リモートパネルで全ての操作ができる設備としたサウンド・ソリューションである。

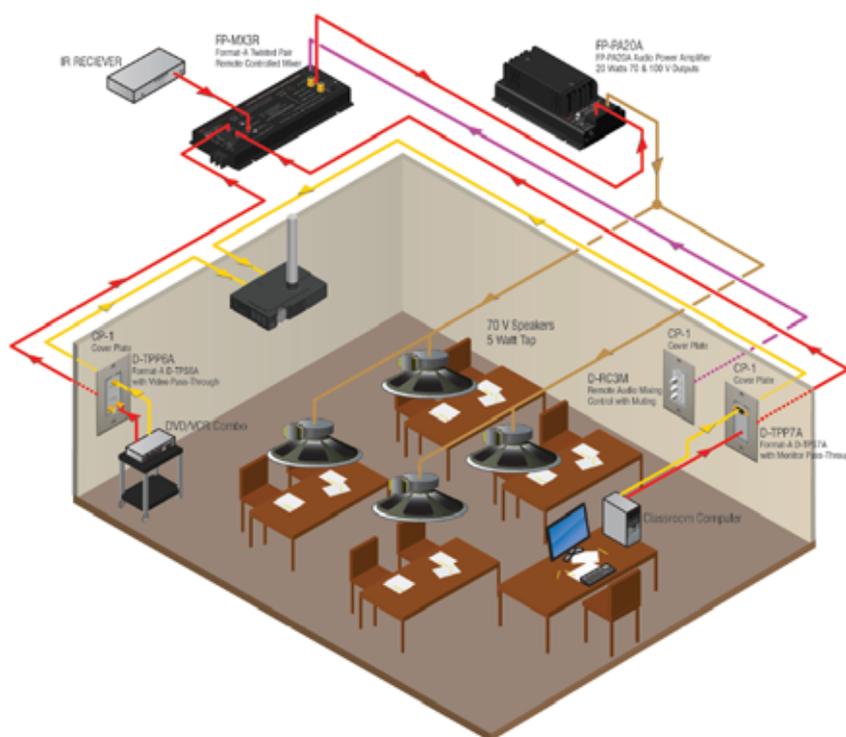




1. 小規模集会場、店舗、会議室で使うことができる拡声設備を意図したデモシステムです。

- 三系統の入力パネル(マイクロホンパネル: DS-TPS1Aまたはラインパネル: DS-TPS6A)を使用できます。マイクロホン入力パネルにはファンタム電源を使うことができる製品もあります。マイクロホンパネルに入力された信号は、マイクロホンパネル内のプリアンプで+0 dBuまでブーストとされますので、長いケーブルを使っても少ない減衰で済み外部ノイズの影響も少なくなります。各パネル間と分割アンプ(TX-TPR3A)間はCATケーブルをデージーチェーンで直列接続することができます。全部で100メートルの長さまで伸ばすことができます。各パネルをA,B,Cと割り振る必要があります。
- リモートパネル(DS-RC3M)を使用して各入力のON/OFF並びに音量調整ができます。リモートパネルとリモートミキサー間はCATケーブルで連結されます。このデモシステムの操作部分はリモートパネルだけです。音響に不慣れな方でも簡単に使うことができます。
- スペースを取らない6ワットのパワーアンプ(ST-PA6)を使っています。低域を増やすBASS EQが内蔵されています。
- 電源は24VDC外部電源を使用しています。このデモシステムでは一つの外部電源を使って各機器に分配しています。

2. リモート機能だけを利用して、必要な音量に応じて既存または新規の大きな電力を持ったパワーアンプにも接続可能です。音響設備として小さなパワーアンプを使う必要性もあること、デモシステムに使用するためにスペースがなかったことを含めてここでは6ワットのパワーアンプを使っています。
3. スピーカシステムは小型で高性能のSSM0102Aを使用しています。これもデモシステムのスペースの制約から選んだものでロー・インピーダンスの製品であればどのようなスピーカシステムにも接続することができます。
4. マイクロホンに信号が入ったときにBGMの音量を自動的に下げるダッキングモジュールを追加することができます。
5. 音質調整をするパラメトリックイコライザー、グラフィックイコライザーを追加することができます。
6. 低域を増強したい場合にはチャンネルディバイダー・モジュールもあり、パワーアンプとウーハーを増設することもできます。
7. スピーカシステムの破壊を防止するリミッターを追加することができます。パワーアンプによってはリミッターを内蔵した製品もあります。このデモシステムにはリモートミキサーにコンプレッサーが内蔵されています。



8. このデモシステムは、左のような小さな集会場、講義室、店舗等で使うことをイメージして造られています。この図では、映像信号入力パネルも使われています。

## 製品仕様

- 記載された価格には消費税が含まれておりません。
- 全ての製品に電源が含まれておりません。電源モジュールは別売です。設備の電源要領に応じて電源を選択してください。(PS-24S:500 mA,PS-24KS:1000mA,PS-24U2:2000mA)
- 設備設計費用、設備構築費用は含まれておりません。

### Passive Signal-Pair Sender

### DS-TPS6A

¥14,500

- ステレオライン入力をモノラルに変換し,ID設定後LANケーブルで伝送するパネル



入 力 :2 x RCA (MONO)  
 規 定 入 力 :-10 dBv  
 最大入力レベル :+22 dBu  
 周 波 数 特 性 :20 Hz 20 kHz (± 0.5 dB)  
 入 力 端 子 :RJ45  
 出 力 端 子 :RJ45  
 寸 法 :40.6W x 104.5H x 48D (mm)

### Active Single-Pair Sender

### DS-TPS1A

¥30,600

- マイクホン入力をラインレベルにブーストし,ID設定をしてLANケーブルで伝送するパネル。電源が入ると青色のLEDが点灯



入 力 :XLR,1.2 k 平衡,24Vdcファンタム電源  
 入力レベル : -45 dBu - -65 dBu  
 ゲ イ ン :50 dB,63 dB(内部スイッチにて切り替え)  
 周 波 数 特 性 :100 Hz 30 kHz (± 1.0 dB)  
 FormatA入力 :RJ45  
 FormatA出力 :RJ45  
 寸 法 :40.6W x 104.5H x 48D (mm)

**Remote Audio Mixing Control with Muting**      **DS-RC3M**      ¥27,700

- 三系統の入力信号の音量調整とON/OFFをおこなうリモートパネルです。操作状態を表示するLEDがついています。緑色では操作可能、赤色では操作不能をあらわしますので、機器に不慣れな方でも簡単に対応することができます。LANケーブルを使って信号の伝送をします。このデモンストレーションシステムにおける唯一の操作部となります。



ミュートスイッチ	:3
音量調節つまみ	:3
ミュート表示	:3
接続端子	:RJ45
寸法	:40.6W x 104.5H x 50D (mm)

**Active Three-Pair Receiver**      **TX-TPR3A**      ¥27,800


- 入力パネルからLANケーブルで伝送された信号をRCAコネクタ出力とターミナルブロック端子出力に分割します。

入力	:RDL TP Format-A
入力端子	:RJ45
出力	:150 (平衡)、1 k (不平衡)
出力レベル	:+4 dBu(平行),+22 dBu Max、-10 dBV(不平衡)
出力端子	RCA(不平衡) x3、ターミナルブロック(平衡) x3
周波数特性	:10 Hz 50 kHz (±0.1 dB)
寸法	:40.8H x 76W x 53D (mm)

**Remote Controlled Line-Level Mixer**
**FP-MX3R**

¥63,500



- 二系統または三系統のFormat-A音声信号のリモート制御をおこないます。
- 入力信号のゲインボリューム
- 入力信号表示
- 出力レベルメーター
- スピーカシステムの破壊を防止するコンプレッサー内蔵

入	力	:3(平衡または不平衡ラインレベル)
入	力	端子 :ターミナルブロック
入	力	レンジ : -26 dBV - +8 dBu (+4dBu出力対応)
出	力	:3 150 (平衡), 1 k (不平衡)
出	力	端子 :ターミナルブロック(平衡)、RCA(不平衡)
出	力	レベル :+4 dBu(平衡)、-10 dBV(不平衡)
周	波	数特性 :20 Hz 20 kHz
寸	法	:36.1H x 82.6W x 20.7D (mm)

**Audio Power Amplifier**
**ST-PA6**

¥18.500

- 二系統の入力を一つの出力に合成するパワーアンプです。小型のボディで6ワットの出力、低域イコライザー、ゲインボリュームを備えています。同じ大きさで2ワット、18ワットの製品もあります。必要とされる音量に合わせた機材選択が可能です。



入	力	:10 k (平衡) 2系統
入	力	レベル : -6 dBu 最小
周	波	数特性 :35 Hz 20 kHz(±1.5 dB)
イ	コ	ライゼーション : Flat to +5 dB@60 Hz
		Flat to +4 dB@100 Hz
		Flat to +3 dB@120 Hz
出	力	:6 W RMS 8 (不平衡)
寸	法	:17H x 76 W x 39D (mm)

**Cover Plate**
**CP-1S**  
**CP-2S**

 ¥2,300  
 ¥2,500

- 入力パネル、リモートパネルの化粧パネルです。



CP-1 (W,G,S)

CP-2 (W,G,S)

白色、金色、銀色があります

**Switching Power Supply**
**PS-24AS**

¥4,400


 入  
 出  
 寸

 力 : 100 240 VAC  
 力 : 24 VDC, 500 mA (UL, CSA)  
 法 : 42 x 70 x 37 (mm)

**Speaker System**
**SSM0102A**

¥27,500

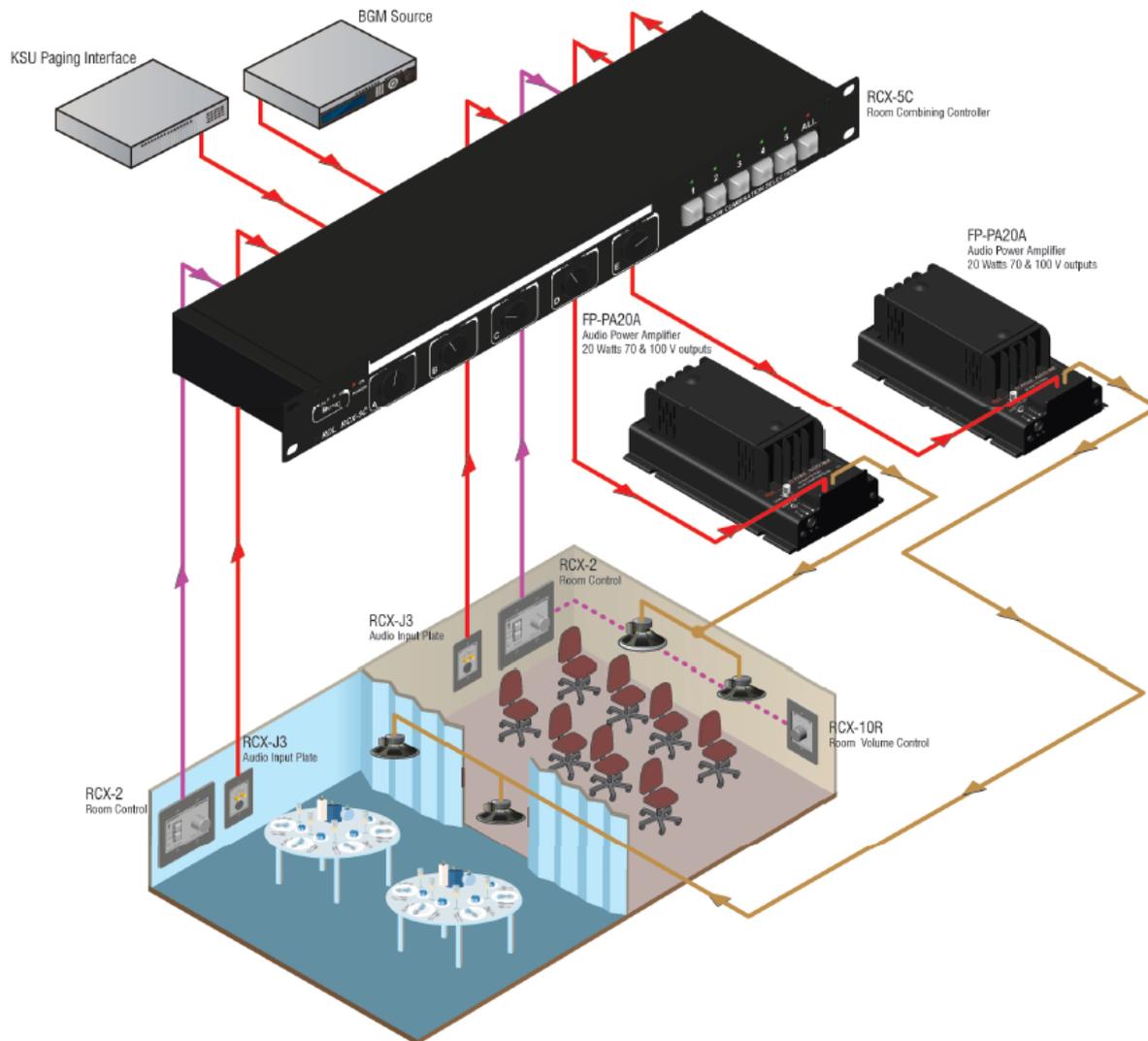
- 1インチフルレンジユニットをアルミエンクロージャーに組み込んだ高性能小型スピーカシステムです。


 ピーク入力 : 80 W  
 周波数特性 : 125 Hz 16 kHz  
 インピーダンス : 4  
 寸法 : 40H x 90W x 70D (mm)

予告なく仕様変更をする場合があります。

このデモシステムは、A3用紙の大きさに収まるよう作られています。どこでも簡単にデモをすることができますので、機能を試してみたい場合にはお気軽にお申し出ください。

RDLのコンポーネントを使用して部屋の分割併合に対応した音響設備を構築することができます。



製品のお問い合わせ、設備設計、設備構築、設備調整は

**株式会社エムアンドエヌ**

〒160-0015 東京都新宿区大京町2-4

TEL 03-5368-8840 FAX 03-5368-8841